

# 2級文法

---

混同しやすい機能語

原因・理由を  
表わす表現

「先生\_\_\_\_助かりました。ありがとうございます。」

- 1 のせいで
- 2 のおかげで
- 3 のために
- 4 によって

「先生\_\_\_\_助かりました。ありがとうございます。」

1 のせいで

2 のおかげで

3 のために

4 によって

- \* せいで 原因・理由 [不利益な結果について言う]
- \* おかげで ①原因・理由（事故のおかげで遅刻した。）／②利益の由来
- \* おかげさまで 感謝を表わすあいさつの表現
  - \* おかげさまで、助かりました。
  - \* \*先生のおかげさまで助かりました。
- \* ために 原因・理由（事故のために遅刻した。） [中立の視点]
- \* によって ①原因・理由／②根拠（規則によって処分する。）
- \* (た)ばかりに 原因を限定する意味 [望まない結果について言う]
- \* AだけにB AとBが当然の関係であることを示す
- \* Aだけ(のことは)あってB AとBが当然の関係であることを示す [BがAに相応しい意味を含む]

コンピュータのおかげで、\_\_\_\_\_。

- 1 作業をする
- 2 作業をしよう
- 3 作業がしたい
- 4 作業ができる



遅刻したせいで\_\_\_\_\_。

- 1 合格しなかった
- 2 合格した
- 3 合格できた
- 4 合格できなかった



バスに乗った\_\_\_\_\_に遅刻してしまった。

- 1 あまり
- 2 ばかり
- 3 かぎり
- 4 かわり

コンピュータのおかげで、\_\_\_\_\_。

- 1 作業をする
- 2 作業をしよう
- 3 作業がしたい
- 4 作業ができる**



遅刻したせいで\_\_\_\_\_。

- 1 合格しなかった
- 2 合格した
- 3 合格できた
- 4 合格できなかった**



バスに乗った\_\_\_\_\_に遅刻してしまった。

- 1 あまり
- 2 ばかり**
- 3 かぎり
- 4 かわり

このマンションは、駅に近い\_\_\_\_\_価格が高い。

1 ために 2 によって 3 おかげで 4 ばかりに



有名な店\_\_\_\_\_おいしい。

1 ばかりに 2 ために 3 だけに 4 からには



日本語の先生\_\_\_\_\_のこととはあって、発音が良い。

1 だけ 2 ため 3 せい 4 まで



若い\_\_\_\_\_力も強い。

1 せいで 2 だけに 3 ばかりに 4 からには

このマンションは、駅に近い\_\_\_\_\_価格が高い。

1 ために 2 によって 3 おかげで 4 ばかりに



有名な店\_\_\_\_\_おいしい。

1 ばかりに 2 ために 3 だけに 4 からには



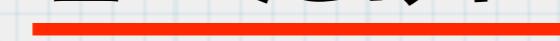
日本語の先生\_\_\_\_\_のこととはあって、発音が良い。

1 だけ 2 ため 3 せい 4 まで



若い\_\_\_\_\_力も強い。

1 せいで 2 だけに 3 ばかりに 4 からには



決意・覚悟を  
表わす表現

申し込んだからには\_\_\_\_\_。

- 1 参加してきました
- 2 参加せざるをえない
- 3 参加することはない
- 4 参加しませんでした

申し込んだからには\_\_\_\_\_。

- 1 参加してきました
- 2 参加せざるをえない**
- 3 参加することはない
- 4 参加しませんでした

- \* Aを前提にBする決意を示す
- \* [A=実現／未実現 : B=未実現]
  - \* Aから(に)はB
    - \* 強い決意や覚悟を示す
  - \* A以上(は)B
    - \* 仕方がない意味を含むことが多い
  - \* AうえはB
    - \* やや文語的・硬い表現

作業を始めた\_\_\_\_、途中ではやめられない。

- 1 限り 2 以上 3 次第 4 以来



能力試験を受ける\_\_\_\_には、必ず合格したい。

- 1 から 2 ので 3 ため 4 ほど



約束したうえは\_\_\_\_。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 きっと行く  | 2 必ず行った |
| 3 たぶん行こう | 4 いつも行く |

作業を始めた\_\_\_\_、途中ではやめられない。

- 1 限り 2 以上 3 次第 4 以来



能力試験を受ける\_\_\_\_には、必ず合格したい。

- 1 から 2 ので 3 ため 4 ほど



約束したうえは\_\_\_\_。

- 1 きっと行く 2 必ず行った  
3 たぶん行こう 4 いつも行く

同時・並行を  
表わす表現

台風\_\_\_\_風が強くなつた。

- 1 につれて
- 2 にともなつて
- 3 にしたがつて
- 4 におうじて

台風\_\_\_\_風が強くなつた。

1 につれて

2 にともなつて

3 にしたがつて

4 におうじて

- \* にしたがって Aが変化してBも変化する [主従関係あり]
- \* について Aが変化してBも変化する [主従関係なし]
  - \* 産業の発展 {にしたがって／について} 人口も増えた。
    - \* にしたがって：産業の発展が人口増加の要因（因果関係）
    - \* について：産業と人口が同じように変化する（相関関係）
- \* にともなって AとBが同時に生じる [主従関係あり]
- \* とともに AとBが同時に生じる [主従関係なし]
  - \* 台風 {にともなって／とともに} 風が強くなった。
    - \* ともなって：台風 [=主] が強い風 [=従] と同時に来る意味
    - \* とともに：台風と強い風の2つが同時に来る意味
- \* におうじて AとBが（1対1で）対応する
  - \* 年齢におうじて薬の量が決まります。

入学する\_\_\_\_サークルも入った。

- 1 とともに
- 2 にしたがって
- 3 につれて
- 4 におうじて



使用量\_\_\_\_料金を請求する。

- 1 につれて
- 2 にともなって
- 3 におうじて
- 4 とともに



学生が\_\_\_\_にともなって町も大きくなかった。

- 1 増えている
- 2 増えて
- 3 増えるの
- 4 増えた

入学する\_\_\_\_サークルも入った。

- 1 とともに      2 にしたがって  
3 につれて      4 におうじて



使用量\_\_\_\_料金を請求する。

- 1 につれて      2 にともなって  
3 におうじて      4 とともに



学生が\_\_\_\_にともなって町も大きくなつた。

- 1 増えている      2 増えて  
3 増えるの      4 增えた

二重否定

あなたの気持ちが\_\_\_\_\_。

- 1 わからないわけではない
- 2 わからないではいられない
- 3 わからずにはいられない
- 4 わからないわけにはいかない

あなたの気持ちが\_\_\_\_\_。

- 1 わからないわけではない**
- 2 わからないではいられない
- 3 わからずにはいられない
- 4 わからないわけにはいかない

- \* <ある> 意味を表わす [肯定の程度は文脈によって変化する]
  - \* ないではない／ないでもない (ないでは [すま／おか] ない : 1級)
  - \* ないことではない／ないこともない
  - \* なくはない／なくもない [口語的]
    - \* 心配が～ → 少しある / 自信が～ → かなりある
  - \* ないものはない (一般的用法)
  - \* ないわけではない／ないわけでもない
    - \* <少しはある> 意味を表わす
      - \* わけではない／わけでもない [部分否定]
      - \* みんな行くわけではない。→行かない人もいる
      - \* わけにはいかない
      - \* 不可能を表わす (彼を残して帰るわけいかない。)

- \* <どうしてもそのことが生じる> 意味を表わす
- \* ないではいられない [一般に使用できる]
- \* ずにはいられない [使用範囲がやや狭い]
- \* ~てしまう 無意志的な行為が自動的に生じることを示す表現
  - \* ○ 悲しい映画を見ると、泣いてしまう。
  - \* ○ ~ 泣かずにはいられない／泣かないではいられない
- \* ざるをえない それ以外の選択肢を否定する表現
  - \* 自分の意志に反するが、状況によってそうする意味
    - \* お酒があれば、飲まずにはいられない。 (飲みたい)
    - \* お酒があれば、飲まざるをえない。 (飲みたくない)

## \* ないわけにはいかない

- \* <義務的にそうする> 意味を表わす
- \* [そうしないと常識や道理に合わない意味を含む]
  - \* 困っている人を見たら、助けないわけにはいかない。

→ 困っている人を助けないのは不道徳だという意味を含む

## \* なければならない

- \* (一般的な) 義務を表わす
  - \* 困っている人を見たら、助けなければならない。
- \* ～ないものでもない（1級）
  - \* <～してもよい・～することがある> 意味を表わす
  - \* 頼まれれば引き受けないものでもない。 (→引き受けてもよい)

彼でも合格する可能性が\_\_\_\_\_。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 ないことはない   | 2 ないものはない  |
| 3 ないではいられない | 4 なければならない |



気分が良ければ、歌わない\_\_\_\_\_ない。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 わけも | 2 ほかは | 3 ものも | 4 ことも |
|-------|-------|-------|-------|



指示ならば、やら\_\_\_\_\_ない。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 ないものは   | 2 ずにはいられ   |
| 3 ないではいられ | 4 ないわけにはいか |

彼でも合格する可能性が\_\_\_\_\_。

1 ないことはない

2 ないものはない

3 ないではいられない

4 なければならない



気分が良ければ、歌わない\_\_\_\_\_ない。

1 わけも 2 ほかは 3 ものも 4 ことも



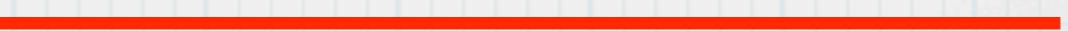
指示ならば、やら\_\_\_\_\_ない。

1 ないものは

2 ずにはいられ

3 ないではいられ

4 ないわけにはいか



確信を表わす表現

明日は晴れる\_\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 にちがいない
- 3 よりほかはない
- 4 ほかしかたがない

明日は晴れる\_\_\_\_\_。

1 にほかならない

2 にちがいない

3 よりほかはない

4 ほかしかたがない

- \* 強い確信を伴う推量の表現
- \* に違いない [一般的な表現]
  - \* 明日は晴れるに違いない。 (→高い確率で晴れるだろう)
- \* に相違ない [文語的な表現]
  - \* 明日は晴れるに相違ない。 (→高い確率で晴れるだろう)
- \* に決まっている さらに強い確信を伴う推量の表現
  - \* 明日は晴れるに決まっている。 (→絶対晴れる！)
  - \* はずだ 当然の結論を表わす表現 [期待を含む]
    - \* 明日は晴れるはずだ。 (→何かの根拠からそう結論できる)
- \* にほかならない 強い断定の表現
- \* 『それ以外の選択肢を否定する表現』とも混同しないように注意！

世界はオーケストラに\_\_\_\_。私たちは、楽器である。

- 1 相違ない
- 2 ちがいない
- 3 ほかならない
- 4 ほかしかたない



そんなやり方では、失敗に終わる\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 よりしかたがない
- 3 に決まっている
- 4 ほかしかたがない



合格したのは努力の結果\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 ほかしかたがない
- 3 よりしかたない
- 4 よりほかはない

世界はオーケストラに\_\_\_\_。私たちは、楽器である。

- 1 相違ない
- 2 ちがいない
- 3 ほかならない**
- 4 ほかしかたない



そんなやり方では、失敗に終わる\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 よりしかたがない
- 3 に決まっている**
- 4 ほかしかたがない



合格したのは努力の結果\_\_\_\_。

- 1 にほかならない**
- 2 ほかしかたがない
- 3 よりしかたない
- 4 よりほかはない

それ以外の選択肢を  
否定する表現

\_\_\_\_\_ほかしかたない。

- 1 あきらめる
- 2 成功する
- 3 終わった
- 4 うまくいく

\_\_\_\_\_ほかしかたない。

1 あきらめる

2 成功する

3 終わった

4 うまくいく

- \* それ以外の手段や選択肢を否定する表現
- \* **(より)ほかはない** 限定の意味が強い
  - \* 行くよりほかはない。 (→行く以外の選択がない)
  - \* 以外に(方法は)ない (通常の意味の省略表現)
  - \* しかない [口語的な表現]
- \* **(より)ほかしかた(が)ない** 必然の意味が強い
  - \* 行くよりほかしかたがない。 (→必ず行く結果になる)
- \* **ざるをえない** 自分の意志に反するが、状況によってそうする意味
  - \* 行かざるをえない。 (→行きたくないが行く)
- \* **なければならない** 義務を表わす
- \* **『確信を表わす表現』とも混同しないように注意！**

月曜日に宿題を提出\_\_\_\_\_。

- 1 せざるをえない
- 2 しなければならない
- 3 以外にない
- 4 よりほかはない



雨が降ったら\_\_\_\_\_よりほかしかたがない。

- 1 中止した
- 2 中止する
- 3 中止して
- 4 中止しない



顔\_\_\_\_\_ほかに良いところがない。

- 1 より
- 2 だけ
- 3 しか
- 4 のみ

月曜日に宿題を提出\_\_\_\_\_。

- 1 せざるをえない    **2 しなければならない**  
3 以外にない                  4 よりほかはない
- 

雨が降ったら\_\_\_\_\_よりほかしかたがない。

- 1 中止した    **2 中止する**  
3 中止して                  4 中止しない
- 

顔\_\_\_\_\_ほかに良いところがない。

- 1 より** 2 だけ 3 しか 4 のみ

限定する表現

チャンスはこれ\_\_\_\_だ。

- 1 しか
- 2 まで
- 3 ばかり
- 4 きり

チャンスはこれ\_\_\_\_だ。

1 しか

2 まで

3 ばかり

4 きり

\* **きり** 限定する意味を表わす [最後・限界の意味を含む]

\* 接続できる助詞に制限がある（話しことばでは「っきり」）

\* 女性に {\*きり／のみ／だけ} ジュースをサービスします。

\* 彼女は、友だちと {\*きり／のみ／だけ} 話をする。

\* **のみ** それ自身に限定する意味を表わす [ひとつに限る意味を含む]

\* Qさんが信用するのは金のみだ。 [『だけ』より文章語的]

\* **だけ** 範囲や程度を限定する意味を表わす

\* 範囲：女性だけ（→に限り／のみ／\*きり）半額です。

\* 程度：少し熱があるだけ（→\*に限り／？のみ／\*きり）だ。

\* 指示語（こそあど語）につく用法がある

\* あれだけの人数が集まった。／\*あれのみの人数が～

## \* ばかり

- \* ①構成要素（日本人ばかりの集団）を限定する
- \* ②適用範囲（身体ばかり大きい）を限定する
- \* (習慣的) 行動が偏っている意味を含む（動詞に注目する表現）
  - \* 卵ばかり食べる。(食べるのが卵に偏っている→卵以外も食べる)
  - \* 卵だけ食べる。(対象を卵に限定する→卵以外は食べない)
  - \* 動詞テ形に接続する場合、行動を表わさない動詞では不自然
  - \* いつも遊んでばかりだ。
  - \* \*いつも家にいてばかりだ。 (→いつも家にいる。)
- \* 主観的評価を含むことがある
  - \* 彼女はウソばかりつく。 (→良くない評価)

- \* しか 特定の事柄に限定する意味を表わす
- \* 方法や数量が少ない意味を含む (→たった～しかない)
  - \* 必ず否定（～ない）と対応する
  - \* 「きり」にも同様の用法があるがやや古語的
    - \* お金が100元 {しか／きり} ない。
    - \* 彼しか知らない。 [彼は知っている]  
→ 彼だけ／のみ知っている。
      - \* cf. 彼だけ／のみ知らない。 [彼は知らない]
    - \* お金が100元しか (\*だけ／\*のみ／\*ばかり) ない。
    - \* 強調表現では「だけしか」となる (マグロだけしか食べない。)
  - \* まで 限度や期限を表わす (一般的な限定の意味はない)

テストまで、あと2日\_\_\_\_ありません。

- 1 しか 2 だけ 3 のみ 4 ばかり



ワサビは、水がきれいな場所で\_\_\_\_育つ。

- 1 しか 2 きり 3 ばかり 4 だけ



信頼できる人と\_\_\_\_契約することにしています。

- 1 ばかり 2 しか 3 のみ 4 まで



こんなことができるときれいとすれば、彼\_\_\_\_しかいません。

- 1 きり 2 ほど 3 だけ 4 ばかり

テストまで、あと2日\_\_\_\_ありません。

- 1 **しか** 2 だけ 3 のみ 4 ばかり



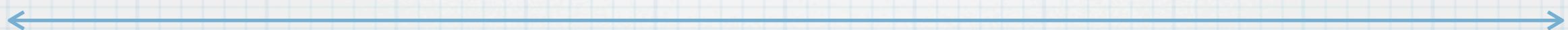
ワサビは、水がきれいな場所で\_\_\_\_育つ。

- 1 しか 2 きり 3 ばかり **4 だけ**



信頼できる人と\_\_\_\_契約することにしています。

- 1 ばかり 2 しか **3 のみ** 4 まで



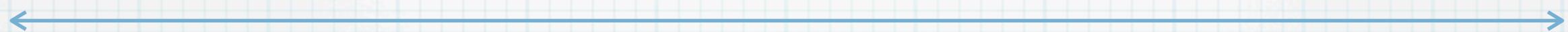
こんなことができるときれば、彼\_\_\_\_しかいません。

- 1 きり 2 ほど **3 だけ** 4 ばかり



アメリカに行った\_\_\_\_帰って来ない。

- 1 だけ 2 ばかり 3 きり 4 のみ



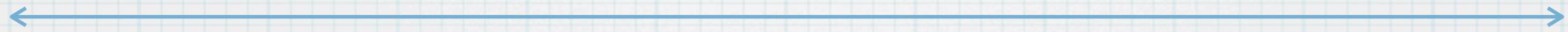
オンラインゲームを\_\_\_\_ばかりいる。

- 1 すると 2 し 3 する 4 して



Qさんはウソ\_\_\_\_つくので信用できない。

- 1 ばかり 2 だけ 3 しか 4 きり



去年より少し太った\_\_\_\_だ。

- 1 ばかり 2 だけ 3 のみ 4 きり

アメリカに行った\_\_\_\_帰って来ない。

- 1 だけ 2 ばかり 3 きり 4 のみ



オンラインゲームを\_\_\_\_ばかりいる。

- 1 すると 2 し 3 する 4 して



Qさんはウソ\_\_\_\_つくので信用できない。

- 1 ばかり 2 だけ 3 しか 4 きり



去年より少し太った\_\_\_\_だ。

- 1 ばかり 2 だけ 3 のみ 4 きり

注意・忠告を  
表わす表現

そんなことをする\_\_\_\_ではない。

1 こと

2 など

3 とか

4 もの

そんなことをする\_\_\_\_ではない。

1 こと

2 など

3 とか

4 もの

- \* ものだ／ないものだ
  - \* 無意志表現に接続 = 当然の状態や本来の性質を表わす
  - \* 意志表現に接続 = 当然の行為を表わす [注意・忠告／普遍的]
- \* ことだ／ないことだ
  - \* 要求、忠告の意味を表わす [強制力はやや弱い／一回的]
- \* べきだ
  - \* 当然の行為を表わす [注意・忠告する意味を含む]
- \* なければならない
  - \* 義務を表わす表現 [より強く強制する意味を含む]
- \* (た)ほうがよい
  - \* 助言・忠告の意味を表わす [強制力は弱い]

- \* ものではない
  - \* 常識的な不適当／禁止を示す [注意・忠告する意味を含む]
- \* ことではない
  - \* 名詞化した動詞を否定する（通常の意味の表現）
    - \* 彼女の趣味はスポーツを見ることで、することではない。
- \* というものではない
  - \* 常識から注意・忠告する意味を表わす表現
    - \* 大きければいいというものではない。（→その考えは間違いだ）
- \* というわけではない
  - \* 例示したものを部分否定する表現
    - \* 大きければいいというわけではない。（→良くないこともある）

今回の試験に合格したいのなら、勉強する\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 こそ 3 もの 4 ほう



犯人は、自分が犯人だとは言わない\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 とき 3 もの 4 べき



信用を回復したいのなら、うそはつかない\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 まで 3 もの 4 ほど

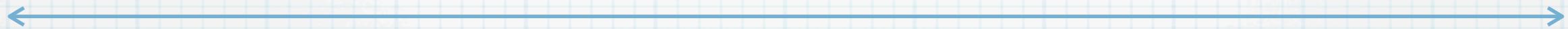


冬は寒い\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 やら 3 もの 4 など

今回の試験に合格したいのなら、勉強する\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 こそ 3 もの 4 ほう



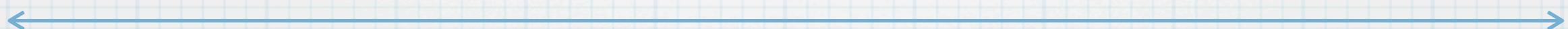
犯人は、自分が犯人だとは言わない\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 とき 3 もの 4 べき



信用を回復したいのなら、うそはつかない\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 まで 3 もの 4 ほど



冬は寒い\_\_\_\_\_だ。

- 1 こと 2 やら 3 もの 4 など



学生は\_\_\_\_\_なのだ。

- 1 勉強した
- 2 勉強する
- 3 勉強しよう
- 4 勉強せず



何でも考えればわかる\_\_\_\_\_わけではない。

- 1 という
- 2 とする
- 3 として
- 4 とした



熱があるなら病院に\_\_\_\_\_。

- 1 行かなければならない
- 2 行った方がよい
- 3 行かないことだ
- 4 行くものではない

学生は\_\_\_\_\_なのだ。

- 1 勉強した      2 勉強する  
3 勉強しよう    4 勉強せず



何でも考えればわかる\_\_\_\_\_わけではない。

- 1 という    2 とする    3 として    4 とした



熱があるなら病院に\_\_\_\_\_。

- 1 行かなければならない      2 行った方がよい  
3 行かないことだ            4 行くものではない

判断の根拠を  
表わす表現

彼の\_\_\_\_だから、きっとうまくやるはずだ。

1 こと

2 わけ

3 ため

4 もの

彼の\_\_だから、きっとうまくやるはずだ。

1 こと

2 わけ

3 ため

4 もの

## \* AことだからB

- \* A : 常識や聞き手との共通知識=根拠
- \* B : 主に推量の表現
  - \* 健康な彼のことだから、たぶん大丈夫でしょう。

## \* AわけだからB

- \* A : 確実な事実や当然の事柄=根拠
- \* B : 当然の判断
  - \* お金をもらっているわけだから働くのは当然だ。

## \* AものだからB

- \* A : 聞き手が共感するだろう事柄=根拠
- \* B : Aが原因・理由となる事柄
  - \* 力をひいたものだから授業を休みました。

おわり

# 主要参考文献

- \* 市川保子 (2005) 『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク.
- \* ——— (2007) 『中級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク.
- \* 国立国語研究所 (2001) 『日本語教育のための文法用語』財務省印刷局.
- \* 高橋太郎 [ほか] (2005) 『日本語の文法』ひつじ書房.
- \* 泉子・K・メイナード (2005) 『談話表現ハンドブック』くろしお出版.
- \* 国際交流基金 (2002) 『日本語能力試験出題基準【改訂版】』凡人社.